

沖縄県海外移住者子弟等留学生については、「令和5年度沖縄県立芸術大学美術工芸学部科目等履修生出願要項」の「受講可能科目一覧」に示す科目のほかに、美術工芸学部工芸専攻提供の実技科目の受講も可能ですので、下記のことにご留意のうえ、出願手続きを行ってください。

記

1 受講可能実技科目

工芸専攻

前期	25209「工芸Ⅱ（染基礎②、織基礎②、陶芸基礎②、漆芸基礎②）」のみ
後期	25101「工芸Ⅰ（染基礎①、織基礎①、陶芸基礎①、漆芸基礎①）」、 25221「染Ⅰ」、25231「織Ⅰ」、25211「陶芸Ⅰ」、25241「漆芸Ⅰ」 の中から1科目を選択。

2 提出書類

上記1の実技科目の受講を希望する場合は、出願書類のほかに、以下の課題を提出すること。

*「本人の作品 3点以上のポートフォリオ」

3 出願期間

受付時間は午前9時～午後5時まで。郵送、持参を問わず下記期間内に必着とする。

○前期（令和5年4月入学）

令和4年（2022年）11月1日（火）～令和4年（2022年）12月28日（水）

○後期（令和5年10月入学）

令和5年（2023年）4月28日（金）～令和5年（2023年）6月27日（火）

4 合格者の発表

提出書類等により合格者を決定し、UchinaNetwork Concierge(UNC)あて通知する。

（前期：1月下旬 後期：7月下旬）

電話等による合否の照会には応じない。

5 入学手続等

合格通知後、指定期日内に手続きをすませること。（詳細は通知する）

6 その他

- (1) 沖縄県海外移住者子弟等留学生については「日本語能力を証明できる書類」等を参考に、受講希望科目ごとに受け入れ可否を考査する。
- (2) 実技及び実習に要する経費は入学者の負担とする。
- (3) その他の取り扱いは、「令和5年度沖縄県立芸術大学美術工芸学部科目等履修生出願要項」に基づき行う。
- (4) 後期受講科目については、出願前に大学教務学生課に連絡し、工芸専攻と調整のうえ、出願書類の受講希望科目を記載する。